

- 系 統 繊維混入ポリマーセメントモルタル（プレミックスタイプ）
- 特 長
- 1) 水と混練りするだけで、使いやすく、安定した性能を発揮する。
 - 2) 天井面において最大約15mm、壁面において最大20mmまで一度に施工可能。
 - 3) 高機能性特殊繊維により、乾燥や衝撃に対して高いひび割れ抵抗性を示す。
 - 4) 高機能性特殊粉末樹脂により、既設コンクリートに対して高い接着性を発揮。
 - 5) 長期にわたって安定した性能を発揮し、耐久性、耐候性に優れる。

- 用 途 1) 鉄骨ブレース接着工法用のポリマーセメントモルタル

配 合 比

	配 合 量		練上り量
	NAモルタル	水	
1袋配合	2.5kg (1袋)	4.0kg	約13.5ℓ
1m ³ 配合	187.5kg (75袋)	300kg	約1000ℓ

NAモルタルの標準的な配合例です。外気温、材料温度、混練水温などにより可使時間、施工性が変化するため、予め試験練りを行い、1袋(2.5kg)に対して3.8～4.2ℓの範囲で、混練水量を決定する。

荷 姿 2.5kg/袋

外 観 性 状 灰色粉末

可使時間の目安

タ イ プ	通 年 用			
	温 度 [°C]	5～15	16～25	26～35
可 使 時 間 [分]	45	45	30	15

単位容積質量 2.15±0.10 kg/L

貯蔵保証期間 7か月（湿気、水分を避け、屋内で貯蔵する）

消防法による区分 非危険物

毒物及び劇物取 締 法 該当しない

- 使 用 方 法
- 1) モルタルミキサーの性能に応じて、整数袋のNAモルタルを入れる。
 - 2) NAモルタルを攪拌しながら所定量の混練水を徐々に投入し、練りダマができないように1～2分間混練りを行う。
 - 3) ミキサーの隅や羽根についた材料を掻き落とし、再度1～2分間混練りを行い、トータル3分以上混練りする。
 - 4) 左官コテにより打設する。
 - 5) モルタル打設後直ちに、シート養生を行う。

- 使用上の注意
- 1) 必ず試験練りを行い、混練り水量を決定する。
 - 2) 練り上がり温度が10～35℃となるよう、混練水温により調整する。
 - 3) NAモルタルに練混ぜ水以外は、一切混入しない。
 - 4) プライマーはNAプライマーを使用する。

⚠ 注 意

1. 健康上、注意を要する物質を含有しています。
2. 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
3. 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
4. 詳細については安全データシート（SDS）を参照してください。